

# CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20-3-301

お問合せ電話: +81-45-717-8575

## 中国ニードルコークス 続く値上がり

### 1. NC 市場

ニードルコークス（以下、「NC」）製品の中で、生コークスは負極材料に利用され、仮焼コークスは超効率黒鉛電極の原材料となる。

負極材料が好調な4月は、生コークスの需要量が高まっている。

4月に入ってNC価格が1トン当たり500~1,000元（1.0~2.0万円。1元=19.5円で換算、以下同。）値上がりした。4月24日現在の国産と輸入NC価格を表1に示す。

表1 中国国産NC価格（2022年4月24日現在）

	人民元（元/トン）	円換算（万円/トン）
生コークス	9,000~11,000	17.6~21.5
仮焼コークス	11,000~14,000	21.5~27.3

出典：百川資訊

表2 輸入NC価格（2022年4月24日現在）

		米ドル（米\$/トン）	円換算（万円/トン）
輸入石油系	生コークス	1,200~1,500	15.3~19.2
	仮焼コークス	2,200~2,400	28.1~30.7
輸入石炭系		1,600~1,700	20.4~21.7

注：1ドル=127.8円で換算。

出典：百川資訊

### 2. NC 下流市場

4月の鉄鋼市場はコロナの影響で生産量や需要量が低下している。電気炉メーカーの一部は需要低迷で自主的に生産を抑制している。4月下旬の電気炉メーカーの稼働率は約72%で予想を下回った。稼働率の低下で黒鉛電極の消費量が減少し、仮焼コークスの出荷量も低迷している。

原材料の石油コークスの大幅な値上がりを受けて、負極材料メーカーの一部はコスト削減のためNC購入量を引き上げると予想されている。

### 3. NC 原材料市場

ウクライナ情勢の悪化による国際原油価格の高騰でNC原材料のスラリーオイルが値上がりしている。4月24日現在の価格は1トン当たり5,083元（9.9万円）で4月上旬より10.92%上昇した。

# CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20-3-301

お問合せ電話: +81-45-717-8575

---

コールタール価格の上昇で石炭ピッチが値上がりした。4月24日現在の価格は1トン当たり5,965元(11.6万円)で4月上旬より4.03%上昇した。

## 4. NC 市場見通し

5月には石油系NCメーカーの通常稼働、一部の石炭系メーカーの点検保守の生産再開など、NCメーカーの稼働率は45~50%だと見込まれている。新規NC装置の稼働開始により、NC製品の供給量増加が予想されている。

5月のNC価格は1トン当たり約500元(1.0万円)値上がりすると予測されている。その原因は下記のとおり。

- NCメーカーは原材料価格の高騰でコスト高に直面している。
- NC下流の負極材料や黒鉛電極メーカーの稼働率が上昇している。
- 石油コークスの大幅な値上げを受けてNC下流のメーカーはNC購入量を引き上げるため、NC需要量が増加する。

情報源：百川資訊より整理作成。